



ザ・ヨツヤリポート

Vol. 54

〈編集・発行〉
ヨツヤウレタン株式会社
東京都新宿区中落合 2-11-3
<http://www.yotsuya.co.jp>
Tel (03) 3954-2611
Fax (03) 3954-3841

謹賀新年

平成 17 正月

豊島区の保育園

十月に豊島区から受注した千早第一保育園屋上防水他改修工事は十一月に完工した。工事は、砂付アスファルト露出断熱防水が経年で劣化し雨漏れを生じた為に改修が計画されたものです。豊島区としては環境問題に鑑みて、工事廃材発生を抑制する意図で旧防水層は極力残して改修可能な防水仕様として、ウレタン防水による機械固定工法を採用し発注した工事であった。立面部はX2仕様で、バルコニー関係ではX1工法を、それぞれを環境対応のウレタンによる施工を指定しました。ウレタン系断熱材の上にアス防が有り、機械固定用のシートを釘打ちで固定すると沈みが発生するので、出来るだけシートを平坦にするのに苦労

有ったと施工者である高橋一が述べていた工事であった。採用工法は保土谷建材のHCエコブルーコンボジットシステムで、ウレタン防水材はHCエコプ

ルーフENであった。今後環境対策上大いに普及が見込まれる工法と意気込んで施工した現場であった。

高橋篤記



マートルコートマンションで防水

十月中旬、協立美建からマートルコート東中の修繕工事を受注し十二月初めに完成した。当工事は屋根の露出アスファルト防水層の大きな膨れ箇所を修理したり、分散している各



バルコニーの上り面の修理。各階の庇の防水を行うものでした。更に錆び発生の鉄部の防錆塗装も行った。特に工事中に印象に残っ

たのは、春に下見した段階と、夏を終えた十月度では屋根のアスファルト露出防水層の膨れ上がりは大きく伸長していたのが驚きであった。丁寧な補修で見違える

都記

平競輪場レグポール

九月初旬に大林組他共同企業体が改修中の当現場で、選手のスバイク歩行を安全にする為の床として、当社のレグポールが採用された。自転車ペダルを固定する競輪用スバイクは厚みが十センチもあり、競技に向かう時に硬質床

である足に負担がかかり捻挫の発生可能性があるので、スバイクの厚みをスッポリ吸収する弾性床が望まれていた。ヨツヤウレタンとしては今回のニーズを解析した結果として推挙し採用を頂いた次第であった。MS記



シャルム横山改修

九月中旬、東海建設業所から受注した表題工事は、十月末に完成しました。当工事はマンションの屋上防水改修、各階のベランダや廊下をも含む改修工事でした。屋上やベランダは、ウレタン防水ロボ

ストコートを四層厚に、廊下は施工後即時使用可能な防湿性ビニール床を貼る仕様であった。居住者各位の協力で大変円滑に工事が進展したと、代理人小林が感謝を込めて申していた現場でした。四家記

ヨツヤウレタンから役員変更報告

九月末日は第三十九期の決算に伴う役員改選期であったので、会社設立者で代表取締役の四家正勝は退任して、子息である四家正治を代表取締役に任命しました。前代表取締役は引き続き取締役会長に就任し新社長の後見者として従来以上に現業を通じて邁進する所存とのことです。就きましては従来以上の御指導御鞭撻をお願いいたします。すは新社長四家正治の挨拶の弁であります。

大道無門

平成十六年は自然の猛威に振り回された多忙な年でありました。人智で対応出来無いものかしさを感じたのは小生に限られたことでは無かつた事と想っています。来年こそはせめて人為的なことでも暗い話題の無い年に成って欲しいと願って止みません。世の強者が極限を求めずに中庸の思想で共生することの必要が求められる世界なのではないでしょうか。東欧、中近東、アフリカ、中南米、そして日本でも悲惨なことの収束を切に願って新年をお迎え致しく念じています。

武蔵野市で 小学校を防水

ヨツヤウレタンは七月下旬に、井之頭小学校の屋上防水工事を受注し、九月中旬に完工した。今夏は例年に比べ厳しい暑さであったが、支障無く工事を遂行できました。工事内容は、在来のウレタン舗装材を撤去した後、撤去部を下地調整の為に樹脂モルタルを三ミリ行った、平場部はウレタン防水X1ーで千二百㎡施工、立面部や音楽室屋上等はX1ー二で二百五十㎡を在来面にオーバレイした工



でした。更にパラペットの金属笠木も取替えしました。夏休みとは言えプールや図書館に通う生徒さんが沢山出入りする為、安全確保に大変な気遣いをして施工しました。当学校では、三年間連続で夏季休暇中に工事を実施して来たがこれ迄の例以上の丁寧さで対応してくれ、学校から感謝される榮譽に至った工事でした。現場代理人の吉嶋としては遣り甲斐あった工事で有ったと喜んだ次第です。 猪野記

中野区第七中でも

九月末に教育委員会から、表題学校の視聴覚教室屋根の雨漏り修繕工事を依頼された。当屋上は在来が塩ビシート防水の露出仕上げで施行されておりましたが、経年で劣化して不具合が発生し漏水に至ったことなので、それらの劣化した在来防水を撤去した上で、新規にウレタン防水のロバストコートF1ー30



台風来襲前に完工したので、施行の出来具合を台風でチェック出来て漏れの無いのを確認して完工した工事でした。施行担当は荒井武夫でした。 四家記

室内でウレタン防水

ヨツヤウレタンが七月から工事中の芸術文化センター新築工事の大成他六社共同企業体現場では、十一月に各階便所防水を760㎡施工した。当防水の仕様はロバストコートF1ー30



の仕上げを実施してからそれぞれの床仕上げが行われる場所でした。施設の施工箇所は大ホール、中ホール、小ホール等を有する多くの観客が来場する施設の為、今回の工事箇所も二十箇所になりました。工期通り完工しホットしたとは、施工担当の四家昭雄の弁でした。 都記

入間市の学校防水

九月末に完成した市立豊岡小学校の雨漏り修繕工事は、ヨツヤウレタンの目地呼吸式ウレタン防水工法で行った。在来コンクリート面をサンダーで研磨し汚れを除去した後、在来の伸縮目地を掘り起こして下地の脱

郵政宿舎補修

衆治建設から、十月初めに受注した西船橋二号棟の防水工事は、露出断熱ゴムシート防水が経年で劣化が烈しく、雨漏れも点在して発生した為、劣化部位を撤去し下地調整後に、旧仕様の同等品で、補修する工事であった。雨の多い月であった為、従来以上に雨漏れを生じないようにと注意しながら施工した現場でした。施工担当は千葉正春でした。 四家記

李白マンション 外装を改修

ヨツヤウレタンでは十一月中旬に神谷オーナーから表題工事を受注した。九月からの予定が例年に無い長雨で着手が遅れていたものだが、年末には完工させた。十二月二五日に無事に完工出来ました。工事概要は屋上の防水をロバストコートF1ーで行った後に、マンション外装の塗り下げ壁部を塗装仕上げした、更に各戸の鉄部手摺の塗装や自転車置き場の塗装などを含む行為でありました。当社施工担当は新井武夫



杉並九小体育館 屋根を塩ビで完成

ヨツヤウレタンでは杉並区の老舗である林テクノス様から、表題工事を受注し三十日の工期での二七日に完工した。瓦棒鉄板葺きの屋根が経年で不具合が多く発生してきた為、今回旧屋根材を残したまま表面に塩ビシート防水で葺き替えるものであった。当社は筒中シート防水のサンロイドDN厚一、五ミリで施工した。屋根には当然雪止め金具も役所指定品で設置し完成したものです。当社担当は奥村でした。 高橋篤記

新年 謹賀

ヨツヤウレタン株式会社

平成17年正月 取締役会長 四家正勝 代表取締役 四家正治